

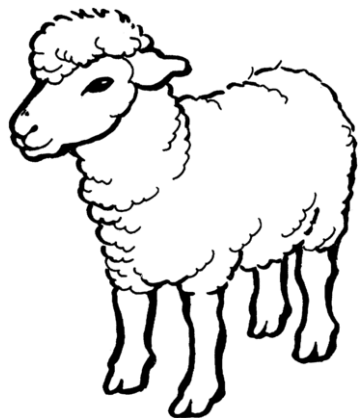
「憲法25条」を守り、社会保障の充実を求める

# 板橋社保協ニュース

No143

2015年 1月 5日  
板橋社会保障推進協議会  
板橋区双葉町36-6  
あ〜ちぷらざ内 ☎3963-5325

## 2015



### 沖縄の真意に学び安倍暴走ストップを 今年は一斉地方選挙・地域から革新

明けましておめでとうございませう。昨年は、暴走する安倍政権とのたたかい、総選挙、お疲れ様でした。突然の総選挙は、史上最低の投票率の中、小選挙区制度で自公が3分の2議席となり、安倍政権の暴走に拍子がかかる危険が増して来ました。しかし、日本共産党が21議席に大躍進し、安倍政権の暴走ストップに大きな力を発揮しようとしています。また、沖縄県では、安倍自公政権に対する大きな反撃が続いています。それは、辺野古米軍新基地建設阻止を中心に、戦後70年居すわる米軍基地撤去、「日米安保条約」へのたたかいです。沖縄県民は、国の補助金で米軍基地を押し付けられているうちは、決して沖縄に未来はないことを「オール沖縄」の意思として結束し、具体的に行動を行って来きました。

1月の名護市長選で稲嶺市長を当

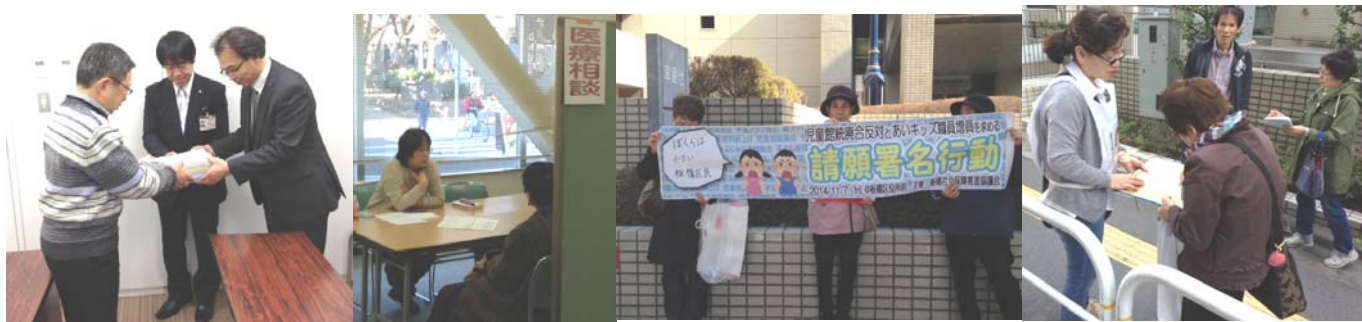
選させ、11月の沖縄知事選では、翁長知事を10万票の大差で勝利させ、そして総選挙では、昨年に「オール沖縄」を裏切った自民党議員を落選させるために、統一した対立候補者を4つの選挙区に立てて、みごと全員当選という快挙を成し遂げました。昨年1月に「辺野古移設断念」などの「建白書」を全市町村長・議会議長・議員の意思として日比谷野首で集会を行い、首相官邸に突き付けた結果は、ブレルことなく一層強固となっていることを、日本国民に示し、日本の政治の方向を正すたたかいに勇気と元気を与えました。

なお、翁長知事は、4月にワシントンに訪米し外交交渉を行う予定です。

こうした沖縄県民の安倍政権に真正面からたたかう真意に学びながら、社会保障の改悪や原発再稼働、消費税増税、TPPなどのたたかいと地域から革新する一斉地方選挙を取り組んで行きます。

西川 勉

2014年の行動写真 署名提出・何でも相談・アイキッズ署名・介護懇談・介護署名



1月の幹事会は1月21日(水) 18:00